

みえの本

No.362

2020.6.15 発行

三重県立図書館

〒514-0061

三重県津市一身田上津部田 1234

TEL:059-233-1180(資料調査課)

FAX:059-233-1191

○本紙は、当館が各新聞等から入手した情報をまとめた三重県に関する出版物の速報です。当館の所蔵データではありませんので、ご了承ください。

○今号の情報の入手時期は、令和2年5月1日～31日です。

○本紙は、毎月15日に発行します。

○同じ分類内の出版物は、書名の50音順に並んでいます。

○出版物のデータは以下の順に並んでいます。

◎書名 副題

著者名

出版地 発行者 ページ数 大きさ 価格

※解説

(典拠)

なお、書名等でデータの不確定なものは [] で表示しました。

○「みえの本」は、県立図書館のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.library.pref.mie.lg.jp/mienohon/index.htm>

1 哲学

◎宇宙人のワタシと地球人のわたし

松久正 著

東京 明窓出版 239p 19cm 1,700(税別)円

※著者は三重県生まれ。人間が直面する16の悩みや苦しみについて、超高次元的視点からヒントとなる物語を紹介する。

(新刊全点案内5月12日)

◎神医学

松久正 著

東京 青林堂 205p 19cm 1,710(税別)円

※著者は三重県生まれ。現代西洋医学の大部分は不要となり、医学と社会がひっくり返る「神医学」を

説明する。

(新刊全点案内5月12日)

◎還暦からの底力 歴史・人・旅に学ぶ生き方

出口治明 著

東京 講談社 247p 18cm 860(税別)円

※著者は三重県生まれ。世界各国1200の都市を旅し、1万冊以上の本を読破した著者が、60歳からはじめる「最高の人生」の極意を説く。

(日経5月21日, 中日・読売5月22日, 新刊全点案内5月26日)

2 歴史

◎小津清左衛門長柱日記 八

松坂 松阪市教育委員会 132p B5判 800円

※松坂(現・松阪市)の豪商・小津家の11代当主の日記。この巻には1853(嘉永6)年8月～12月と1855(安政2)年1月～12月分を収録する。

(夕刊三重5月29日)

◎旧街道じてんしゃ旅 其の1 令和のやじきた“輪道中” 旧東海道編

東京 八重洲出版 101p 30cm 1,200(税別)円

※三重県を含む東海道五十三次をゆったりと楽しむ自転車の旅を提案する。

(新刊全点案内5月12日)

◎熊野から読み解く記紀神話 日本書紀一三〇〇年紀

池田雅之 編 三石学[ほか] 編

東京 扶桑社 271p 18cm 950(税別)円

※日本書紀編纂1300年を記念し、熊野について執筆者が各自の視点から見つめ直す。尾鷲市出身の池田氏、熊野市文化財専門委員長の三石氏、三重県立熊野古道センター理事の桐村英一郎氏、作家の中上紀氏と秦まゆな氏が執筆している。

(南紀新報・吉野熊野5月2日, 中日5月8日, 紀勢・新刊全点案内5月12日, 南海日日5月13日, 産経5月17日, 毎日5月18日)

◎光格天皇関係絵図集成

所功 編著

東京 国書刊行会 387p 24×31cm 20,000(税別)円

※編著者は皇學館大學特別招聘教授。光格天皇にゆかりの深い絵巻・屏風絵等を集大成し、詳細な解説、宸筆の書簡・和歌と共に収録。

(新刊全点案内5月26日)

◎水軍と海賊の戦国史

小川雄 著

東京 平凡社 239p 19cm 1,800 (税別) 円

※水軍や海賊は、中近世を通じ、列島全域で重要な役割を担った海上勢力だった。史実を俯瞰的に論ずることでその存在の本質を描き出す。志摩の九鬼水軍が取り上げられている。

(新刊全点案内 5月12日)

◎日本学ひろば 88 話

所功 著

大阪 コミュニケ出版 239p 21cm 1,300 (税別) 円

※著者は皇學館大学特別招聘教授。『月刊朝礼』『歴史研究』等に掲載してきた皇室論・人物論・文化論などを集成。

(新刊全点案内 5月26日)

◎日本古代の儀礼と神祇・仏教

西本昌弘 編

東京 塙書房 317p 22cm 10,000 (税別) 円

※関西大学古代史研究会の50周年を記念した論集。三重県立斎宮歴史博物館の榎村寛之氏の「風土記を継ぐ社会」を収録する。

(新刊全点案内 5月26日)

◎『日本書紀』に学ぶ

荆木美行 著

大阪 燃焼社 241p、4p 21cm 2,800 (税別) 円

※著者は皇學館大学研究開発推進センター副センター長・教授。日本初の勅撰歴史書である「日本書紀」について考察する。

(新刊全点案内 5月12日)

◎まちの宝ナビゲートマップ

津 Landing in HAKUSAN

※津市白山町の魅力を盛り込んだマップ。徒歩と自転車での観光モデルコースを掲載する。

(朝日 5月17日)

◎松浦武四郎とアイヌの人々

札幌 北海道開発技術センター 無料

※松坂(現・松阪市)出身の幕末の探検家・松浦武四郎の北海道での足跡を、アイヌ語由来の地名とともに紹介するウォーキングガイドマップ。

(伊勢 5月1日, 日経(夕) 5月2日)

3 社会科学

◎いちばんわかりやすい不動産の税金 '20-'21年版

マンガ・図解つき

柴原一 監修 柴原事務所 編著

東京 住宅新報出版 264p 21cm 1,800 (税別) 円

※監修の柴原氏は三重県生まれ。不動産にまつわる税金の概要をわかりやすく解説する。

(新刊全点案内 5月12日)

◎「教える」ということ 日本を救う、〈尖った人〉を増やすには

出口治明 著

東京 KADOKAWA 263p 19cm 1,500 (税別) 円

※著者は三重県生まれ。経営者、大学学長としての経験から腹落ちした「教えること」の本質について伝える。

(新刊全点案内 5月12日, 日経 5月22日, 朝日 5月30日)

◎木地屋幻想 紀伊の森の漂泊民

桐村英一郎 著

東京 七月社 2,000 (税別) 円

※著者は熊野市在住で三重県立熊野古道センター理事。滋賀、和歌山や三重県内の熊野市、大紀町の木地屋の足跡を様々な角度から辿る。

(吉野熊野 5月31日)

◎現代語訳近江の説話 伊吹山のヤマトタケルから三上山のムカデまで

福井栄一 著

彦根 サンライズ出版 156p 19cm 1,500 (税別) 円

※「今昔物語集」「古今著聞集」などから選んだ説話17編を現代語訳し収録する。「今昔物語集」の「鈴鹿の山堂に泊まった男三人」が含まれている。

(新刊全点案内 5月26日)

◎コロナに負けるな!わしらが味方や!

鳥羽 海女小屋はちまんかまど 36p A5判

※海女が捕った新鮮な魚介類のインターネット通販に合わせて、期間限定で購入者にプレゼントされる写真集。8人の海女がメッセージを送る。

(伊勢 5月17日, 毎日 5月19日)

→問い合わせ: 海女小屋はちまんかまど

(電話: 0599-33-1023)

4 自然科学

- ◎おいらは蟲
浅名正昌 著
伊賀 浅名正昌 124p 24×25cm 2,800円
※著者は伊賀市在住の元中学校長。マクロレンズを使い、小さな虫たちの生態を撮影した作品約150点をオールカラーで掲載する写真集。
(朝日5月22日)
- ◎自力で免疫力を上げる腸の強化書 決定版
藤田紘一郎 著
東京 宝島社 125p 21cm 900(税別)円
※著者は三重県立宇治山田高等学校卒業の医学博士。ウイルスに負けない腸の活性化法46のコツを紹介する。
(新刊全点案内5月26日)
- ◎数式を使わない物理学入門 アインシュタイン以後の自然探検
猪木正文 著 大須賀健 監修
東京 KADOKAWA 323p 15cm 880(税別)円
※著者の猪木氏は三重県生まれ。物理学の不思議な世界を、比喩を駆使してやさしく紹介する。光文社1974年刊の内容に監修の大須賀氏が現代の見地を盛り込む。
(新刊全点案内5月26日)

5 工業

- ◎最新石油業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本 業界人、就職、転職に役立つ情報満載 第2版
橋爪吉博 著
東京 秀和システム 201p 21cm 1,500(税別)円
※著者は三重県生まれ。変わる石油業界を、3つのパートにわけて紹介する。
(新刊全点案内5月12日)
- ◎月たった2万円のスピードふたりごはん 帰りが遅くてもすぐ作れちゃう
奥田けい 著
東京 大和書房 159p 21cm 1,300(税別)円
※著者は三重県出身。短い時間で簡単なおいしいものを作るレシピが満載のコミックエッセイ。
(新刊全点案内5月12日)

6 産 業

- ◎昭和40年代北海道の鉄道 中巻 懐かしい「昭和の時代」にタイムトリップ! 宗谷本線・名寄本線・留萌本線と沿線
高木堯男 写真 牧野和人 解説
東京 フォト・パブリッシング,メディアパル(発売) 175p 26cm 1,800(税別)円
※解説の牧野氏は三重県生まれ。懐かしい昭和40年代の北海道の鉄道を豊富なモノクロ写真で紹介する。
(新刊全点案内5月12日)
- ◎戦後博覧会資料集成 1 復刻 福山産業復興博覧会々誌 一九四七年十一月復興博覧会会誌 博覧会を了えて 平和博覧会
福間良明 監修・解説
東京 ゆまに書房 427p 22cm 17,000(税別)円
※昭和20~30年代前半、日本各地で開催された博覧会に関する資料を集大成し、戦後地方博覧会史を解明する。宇治山田市(現・伊勢市)で開催された平和博覧会について書かれた宇治山田市役所編「博覧会を了えて」、当時の宇治山田市長・北岡善之助編「平和博覧会」を収録する。
(新刊全点案内5月19日)

7 芸 術

- ◎小津安二郎と戦争 新装版
田中真澄 著
東京 みすず書房 251p 20cm 3,200(税別)円
※松阪市出身の映画監督・小津安二郎は一下士官として従軍し、日記と「陣中日誌」を残した。新資料の発掘から小津の「戦争体験」を解き明かす。
(新刊全点案内5月26日)
- ◎[亀山トリエンナーレ2020 プレイベント]
亀山 亀山トリエンナーレ実行委員会 21p B5判
※10月開催予定だった「亀山トリエンナーレ2020」に向け、昨年秋に開催されたプレイベントの記録をまとめた冊子。展示作品やパフォーマンスなどを掲載する。[開催は1年延期となった。]
(伊勢5月9日)
- ◎孤独なる彫刻 造形への道標
柳原義達 著
東京 アルテヴァン A5判 1,430円
※彫刻家・柳原義達による美術論や対談、三重県立

美術館が所蔵する彫刻やデッサン 28 点を掲載する。
筑摩書房 1985 年刊の論集に本人による寄稿文や矢
内原伊作との対談を新たに収録して復刊。
(中日 5 月 15 日)

◎駒の精 独白する飛車や角たち、随筆と小説

水野保 著

京都 文理閣 249p 19cm 1,700 (税別) 円

※著者は三重県生まれ。将棋の駒が妖精となって息
づく「駒の精」など、随筆と小説全 17 編を収録する。
(新刊全点案内 5 月 12 日)

◎創立 60 周年記念画集

伊賀 チャーチル会上野 50p 26cm 2,000(税込)
円

※伊賀市、名張市などの日曜画家らでつくる会の創
立 60 周年記念画集。会員や OB の作品 38 点を収録す
る。

(読売 5 月 20 日, 朝日 5 月 23 日)

→問い合わせ: チャーチル会上野事務局・

濱津享助さん(電話:0595-21-4508)

◎それとは違う小津安二郎

高橋行徳 著

東京 鳥影社 333p 19cm 1,800 (税別) 円

※松阪市出身の映画監督・小津安二郎の「東京の合
唱」「生れてはみたけれど」の 2 作品を集中的に論じ
る。

(毎日 5 月 16 日, 新刊全点案内 5 月 26 日)

◎旅の風景

安野光雅 著

東京 山川出版社 163p 25×26cm 4,500 (税別)
円

※旅する画家・安野光雅が、心をうごかされ描いた
世界各地の風景を掲載した画集。伊賀の里が描かれ
ている。

(新刊全点案内 5 月 19 日)

9 文 学

◎青鬼 6 怪魚のねむる水族館

noprops 原作 黒田研二 著

東京 PHP 研究所 234p 18cm 700 (税別) 円

※著者の黒田氏は桑名市出身・在住。タケルたちが
水族館のイベント「ナイトアクアリウム」を楽しん
でいると、突然警報が鳴り…。【児童書】

(新刊全点案内 5 月 12 日)

◎雨の日は、いっしょに

大久保雨咲 作 殿内真帆 絵

東京 佼成出版社 64p 20cm 1,200 (税別) 円

※作者の大久保氏は三重県生まれ。風に乗って空の
旅に出た黄色いかさくんの冒険と成長を描く。【児童
書】

(新刊全点案内 5 月 19 日)

◎教室の日曜日 パンツをはいた宇宙人

村上しいこ 作 田中六大 絵

東京 講談社 92p 22cm 1,200 (税別) 円

※作者の村上氏は三重県生まれ・在住。せんねん町
のまんねん小学校にある道具たちが活躍する「日曜
日シリーズ」第 20 弾。【児童書】

(夕刊三重 5 月 23 日, 新刊全点案内 5 月 26 日)

◎婚活探偵

大門剛明 著

東京 双葉社 343p 15cm 680 (税別) 円

※著者は伊勢市生まれ、在住。「コワモテ草食系」
の主人公を描くユーモア婚活小説。2017 年刊の加
筆・修正。

(朝日・産経・中日・毎日 5 月 16 日, 新刊全点案内
5 月 19 日)

◎西行抄 恣撰評釈 72 首

工藤正廣 著

東京 未知谷 189p 19cm 2,000 (税別) 円

※伊勢国(現・三重県)に滞在した時期のある歌人・
西行の全歌集から 72 首を厳選し、その評釈とステ
ージ論、音韻論など 5 編の随筆を収録する。

(日経 5 月 11 日, 朝日・毎日 5 月 12 日, 新刊全点案
内 5 月 19 日)

◎殺意の隘路 下

日本推理作家協会 編 麻耶雄嵩[ほか] 著

東京 光文社 318p 16cm 920 (税別) 円

※日本を代表するミステリー作家が競演したアンソ
ロジー。上野市(現・伊賀市)出身の麻耶雄嵩氏の「旧
友」など、6 作品を収録する。

(朝日 5 月 17 日, 新刊全点案内 5 月 19 日)

◎ショートショート of the 宝箱 4

光文社文庫編集部 編 倉阪鬼一郎[ほか] 著

東京 光文社 296p 16cm 640 (税別) 円

※1 話 5 分以内で読める、とびきり短くて心に残る、
小さな物語たち全 30 編。上野市(現・伊賀市)生
まれの倉阪鬼一郎氏の作品「額縁の中の男」を収録す
る。

(朝日 5 月 17 日, 新刊全点案内 5 月 19 日)

◎すきから あいへ おやすみ
るんぺんパリ 著

デザインエッグ社

※著者は伊賀市出身。過去の恋愛から最後にたどりつくまでの感情を描く詩小説。

(産経 5月3日)

◎つなみじぞうのあるまち

鈴木美文 著

東京 文芸社 1,000 (税込) 円

※著者は熊野市出身で、波田須小学校や木本中学校の校長を務めた。自身が東南海地震による津波を体験し、防災意識の大切さを実感したことから、子ども向けに「備えの大切さ」を説く作品。【児童書】

(南紀新報・吉野熊野 5月10日)

◎なかむら夕陽日報

中村俊郎 著 中村真知子 著 中村潤 著

東京 幻冬舎メディアコンサルティング、幻冬舎(発売) 156p 20cm 1,000 (税別) 円

※著者3人は三重県生まれ・在住の家族。病などに襲われながらも共に生きた日々の証を綴ったエッセイ&詩集。

(新刊全点案内 5月26日)

◎不協和音 2 炎の刑事 vs. 氷の検事

大門剛明 著

東京 PHP 研究所 302p 15cm 720 (税別) 円

※著者は伊勢市生まれ、在住。刑事の兄と検事の弟が反目し合いながらも事件の真相を突き止めていく。

(新刊全点案内 5月26日)

◎まぼろし成敗 八州廻り料理帖

倉阪鬼一郎 著

東京 コスミック出版 289p 15cm 650 (税別) 円

※著者は上野市(現・伊賀市)生まれ。宝島社文庫2016年刊「包丁人八州廻り」を改題し大幅に加筆訂正。時代小説シリーズ第1弾。

(新刊全点案内 5月19日)

絵 本

◎いもむしカマキリ珍道中

伊野孝行 絵 ときわひろみ 作

東京 教育画劇 12場面 27×38cm 1,650 (税別) 円

※絵の伊野氏は三重県生まれ。一緒に旅に出ることにした、いもむしくんとカマキリくんを描く紙芝居。

(新刊全点案内 5月19日)

◎くわがたバス

はっとりひろき 作 絵

東京 教育画劇 12場面 27×38cm 1,650 (税別) 円

※著者は桑名市在住。くわがたくんが運転するくわがたバスは、虫たちを乗せて森のレストランへ…。

(新刊全点案内 5月19日)

逐次刊行物

◎Wedge 6月号

東京 ウェッジ 550 (税込) 円

※特集1「コロナ後の新常態」の中で、三重県生まれの出口治明氏が大学のグローバル競争について語るインタビューを掲載する。

(日経 5月20日)

◎潮 6 June 2020

東京 潮出版社 660 (税込) 円

※特別企画「コロナ後の世界」を見据えて」の中で、三重県生まれの出口治明氏が「ウイルスが世界の歴史を塗り替えてきた」と題して執筆している。

(読売 5月2日)

◎エコノミスト 6月2日号

東京 毎日新聞出版 700 (税込) 円

※特集は「緊急提言 コロナ危機の経済学」。三重県立宇治山田高等学校卒業の藤田紘一郎氏が「ウイルスとの共生を」と題して参加している。

(日経 5月25日, 毎日 5月26日)

◎XYZ 267号

四日市 四日市文章集団「XYZ」 44p 21cm

※「男の言い分・女の言い分」と題して執筆者らが文章を寄せる。

(中日(夕) 5月30日)

◎広報くまの 臨時特別号

熊野 熊野市 16p

※「『オール熊野』で取り組む! 新型コロナウイルス感染症対策」として厚生労働省や経済産業省などの参考資料を基に作成された特別号。

(吉野熊野 5月17日)

◎ザ・フナイ VOL.152

東京 船井本社, ビジネス社 (発売) 1,500 (税別) 円

(中日 (夕) 5月30日)

※連載陣の中に津市生まれで同市の赤塚建設代表取締役の赤塚高仁氏が含まれている。

(産経 5月11日)

◎シネマ游人 9号

四日市 林久登 64p 21cm

※2019年の日本映画総括を特集し、藤田明氏らによる映画評を掲載する。

(中日(夕) 5月2日)

◎白鳩 6月号

東京 日本教文社 352 (税込) 円

※三重県生まれで生長の家白鳩会総裁の谷口純子氏の連載「日々わくわく 格別なもの」を掲載する。

(中日 5月18日, 毎日 5月20日, 朝日 5月28日)

◎勢陽 32号

志摩 勢陽文芸の会 220p 21cm

※連作小説の水田まり氏をはじめ、落合伴美氏の「花咲くところに」など、十余名の書き手の作品を収録する。

(中日(夕) 5月2日, 朝日 5月28日)

◎短歌 6月号

東京 KADOKAWA 864 (税別) 円

※三重県生まれの歌人・岡野弘彦氏のインタビューを掲載する。

(朝日 5月25日)

◎NAGI 第81号 夏号

伊勢 月兎舎 104p 26cm 720 (税込) 円

※特集は「伊勢志摩を美食の聖地に」。12人の三重の料理人やそれを支える生産者を4部構成で紹介する。

(南紀新報・吉野熊野 5月28日)

→問い合わせ: 月兎舎 (電話: 0596-35-0556)

◎俳句 6月号

東京 KADOKAWA 864 (税別) 円

※大特集「教養としての文人俳句」の中で、上野市(現・伊賀市)生まれの横光利一が取り上げられている。

(朝日 5月25日)

◎P. 27号

四日市 麦畑洋一 108p 21cm

※伊藤伸司氏、中田重顕氏らによる批評を掲載する。

◎PHP 6月号

東京 PHP 研究所 200 (税別) 円

※上野市(現・伊賀市)出身の夢眠ねむ氏の「人生を必ずハッピーエンドにする!」を掲載している。

(読売 5月9日)

◎みえ現代詩 百十一号

いなべ市 みえ現代詩の会 24p 21cm

※深谷孝夫氏の詩「自分は何物・者」などを掲載する。

(中日(夕) 5月23日)

◎ミニ・ミュージック 5月号

津 三重大学病院 無料

※三重大学病院の広報紙。新型コロナウイルスの感染予防策や自宅でのリラックス法などを専門家が紹介する。病院ホームページからもダウンロードできる。

(朝日 5月10日)

→問い合わせ: 三重大学病院ホームページ

(<https://www.hosp.mie-u.ac.jp>)

◎養殖ビジネス 5月号

東京 緑書房 2,000 (税別) 円

※特集は「徹底解説!カキ産地ベスト9(後編)」。三重県が生食用殻カキ発祥地として取り上げられている。

(日経 5月12日)

◎よんぶん 創刊号

四日市 四日市市文化会館 12p A4判

※四日市市ゆかりの偉人やおすすめスポットなどを紹介する年2回発行予定のフリーペーパー。特集では同市出身で「日本のライト兄弟」とも呼ばれる玉井清太郎・藤一郎兄弟を取り上げる。

(朝日 5月18日, 産経 5月27日)

→問い合わせ: 四日市市文化会館

(電話: 059-354-4501)

◎歴史街道 6月号

東京 PHP 研究所 718 (税別) 円

※第2特集「戦国の名将たちのデビュー戦」の中に三重ゆかりの藤堂高虎、蒲生氏郷が取り上げられている。

(毎日 5月9日)

視聴覚資料

◎虹色のしあわせ

花れん作詞・作曲 扇谷研人 編曲

四日市 橋北地区社会福祉協議会人権推進部 CD

※四日市市橋北地区の人権コンサートで2018年から歌われている曲。オリジナル版、地元の合唱団「温」と歌う合唱版、地元中学生の吹奏楽の演奏で歌う吹奏楽版などを収録する。

(朝日5月23日)

◎[明和町無形文化財映像記録 DVD]

明和町 明和町、明和町日本遺産活用推進協議会

DVD

※明和町内の道切り行事など、3つの無形文化財を記録したDVD。普及編と記録編がある。

(夕刊三重5月2日)

情報の提供をお願いします

三重県立図書館では、三重県に関する出版物についての情報の入手、資料の収集に努めています。
情報をお持ちでしたら、三重県立図書館までご連絡ください。